

角田浩々歌客 ツノダ 評論家。明治二年九月十六日盛河國生れ、

大正五年二月十六日歿（六六—一九三）。本名勤一郎。別號いぎりめし、

不二山下人、不_レ行者、伊吹郊人、劍南、劍南子、劍南道士、富士行

者、櫻々、櫻顛子、櫻顛散人、櫻顛生、浩々、浩々歌閣、浩々歌閣主、

浩々歌閣主人、角田浩々、豹子頭、門外漢等。慶應義塾卒。民友社の

新聞雜誌の執筆後、口大阪朝日新聞口、口大阪毎日新聞口記者を経て

口東京朝日新聞口學藝部長。へ比叢詩と稱す_レを主張した翁徴詩

論等が有名。作家佐野天聲の實兄。

著譯書口出門一笑口（明治三十四年六月十六日大阪・金尾文淵堂書

店）、シヨツパンハウエル著 口戀愛之藝術と天才口（編、明治四十

年一月一日隆文館）、口鷗心録口（明治四十年七月）口金尾文淵

堂）等。